

平成 27 年度 事業報告

自:平成 27 年 4 月 1 日 至:平成 28 年 3 月 31 日

I. 事業方針

昨年 6 月の総会において確認した以下の事業方針にそって、平成 27 年度の事業を推進した。

「アイスクリームでみんな笑顔に」をスローガンに、「アイスクリームのおいしさ・楽しさをお客様に伝え、アイスクリームファンを増やすこと」を使命として事業を推進する。

- (1) アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
- (2) アイスクリームのおいしさ・楽しさを広くお客様に伝え、需要の拡大を図る。合わせて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
- (3) 持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、環境に関する諸課題に取り組む。
- (4) 法令改正や社会環境の変化等に対応し、関係機関・団体と連携して会員企業に迅速に情報を提供する。

II. 事業ごとの内容

1. 衛生及び品質の向上について

1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

(1) 検査技術研修会及び製造管理技術研修会の実施【資料1】

- ① 日本乳業技術協会によるアイスクリームの成分的品質特性、衛生的品質特性に関する検査法を習得する「アイスクリーム検査技術研修会」を開催(12月、2月)、会員の製品検査技術の向上を図った。



<成分的品質特性研修>



<衛生的品質特性研修>



<協会・協議会概要説明>

② 関連団体主催の研修会を斡旋し、衛生管理技術の普及・向上を図った。【資料1】

- ・官能評価員育成研修会
- ・牛乳微生物講習会
- ・HACCP 導入型基準講習会等

(2) 地区協会活動との連携【資料 2】

- ① 地区協会において講習会、施設見学会等を行い、会員の衛生意識の向上を図った。
- ② 定常的検査が取りづらい会員に重点をおいて、製品の細菌自主検査を実施した。
(5 地区協会で実施)

(3) 衛生功労者の表彰

昨年 12 月 9 日の選考委員会においてアイスクリーム類の衛生・品質の向上に尽力された方 18 名を選考し、1 月 21 日第 40 回アイスクリーム類製造業衛生功労者表彰式において、表彰した。

1-2. 表示の適正化推進について

- (1) 電子メール、電話等による問い合わせに対応し、表示に関する正しい情報を提供した。
- (2) 地区協会及び公正取引協議会共催による表示自主検査会及び表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努めた。
 - ① 表示自主検査会：東北・関東地区、東海地区の 2 か所
 - ② 表示技術セミナー：北関東地区、東海地区の 2 か所

2. 消費拡大、PR について

(1) アイスクリームフェスタの開催

「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に、本部企画として、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の 5 か所、地区協会企画として札幌、仙台、金沢、計 8 か所でアイスクリームのプレゼントを含む、お祭りを実施した。アイスクリームの歌、ダンス DVD の放映、アイスクリーム王子、ご当地ゆるキャラ、ご当地アイドルの出演により、イベントを盛り上げた。

5 月 7 日	仙台市	ぶらんどーむ商店街
5 月 9 日	札幌市	地下歩行空間
5 月 9 日	金沢市	名鉄エムザ前
5 月 9 日	福岡市	三越ライオン広場
5 月 10 日	東京都	新宿高島屋イベントスペース
5 月 16 日	名古屋市	名鉄百貨店 MAPS イベントスペース
5 月 17 日	大阪市	ディアモール大阪ディーズスクエア
5 月 23 日	広島市	紙屋町シャレオ地下中央広場



東京都「新宿高島屋イベントスペース」 広島市「紙屋町シャレオ地下中央広場」

(2) ウェブコミュニケーションの活用

- ①協会フェイスブックにて、アイスクリームに関連した様々な情報を発信・拡散させ、アイスクリームファンを獲得している。



<アイスフェスタ関連>



<会員企業の活動>



<テーマ別商品紹介>



<これな〜んだ??>

- ② ホームページキャンペーン: 秋冬季の需要拡大を目的とし、Fb・ツイッターにも情報を流し、HP への誘導を図る。



<10月ハロウィン>



<12月クリスマス>



<2月バレンタイン>

(3) 協会創立 50 周年に向けた記念事業の準備

- ・2015 年 4 月「記念本制作委員会」発足し、記念本の制作を進めた。【資料 3】
- ・2016 年 10 月記念式典・講演会・祝賀会の実施に向け準備を進めた。【資料 4】

3. 知識の普及・PR について

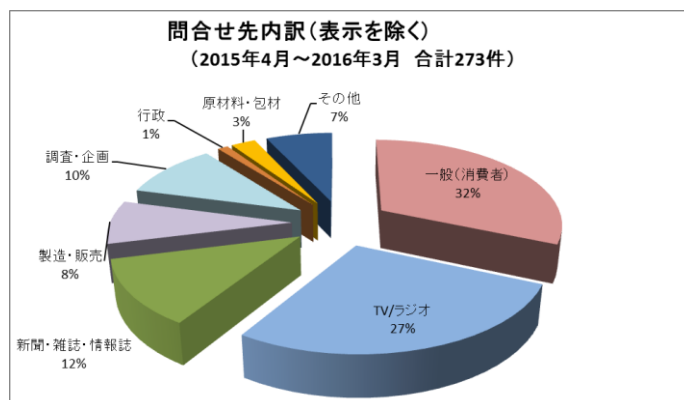
(1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ、取材への対応

電話、電子メールによる問い合わせやマスコミの取材に対応し、アイスクリームのPRに努めた。4~3月までの問い合わせは273件、前年239件と比べると14%増加した。

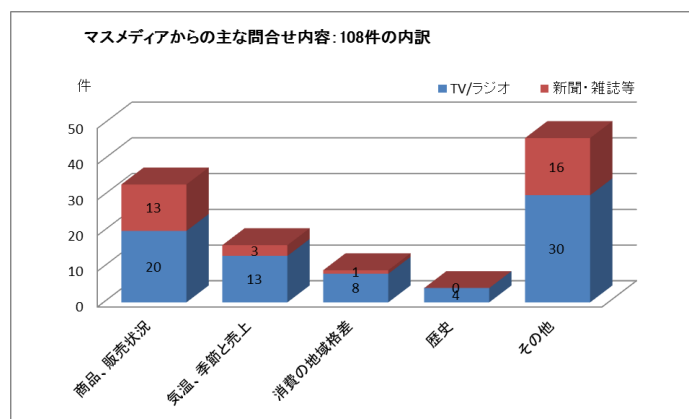
特に、TV/ラジオが40%と大きく増加した。問い合わせ内容としては、商品・販売状況、季節と売上に関する事が多くなっている。

TV/ラジオ、新聞・雑誌・情報誌などのマスメディアからの問い合わせは、約4割となっている。

① 問合せ内訳:表示を除く 273 件の内訳



② マスメディアからの主な問合せ内容:108 件の内訳



(2) 講演会の開催

10月8日、第42回 JICA フォーラムを開催。会員 31 社、賛助会員 25 社、専門誌 14 社 約 130 名の参加があった。演題・講師は以下の通り。

① 『今後のアイスクリーム商品開発』

—松尾芭蕉の「俳諧改革」をアイスクリームの商品開発に活かす—

(株)ロッテアイス 執行役員 研究開発部部长
荒生 均氏



② 『食品衛生をめぐる最近の動向について』 -HACCP 普及のため取組-

厚生労働省医薬・食品衛生局 生活衛生・食品安全部 監視安全課 課長補佐
蟹江 誠氏



(3) アイスクリームニュース(機関紙)の発行

No252-254 号の 3 回発行した。



(4) 統計資料の作成

① 2014 年度(平成 26 年度)の「アイスクリーム類及び氷菓販売実績」「アイスクリーム類家計調査支出実績」及び「アイスクリーム類輸入実績」を作成し、ホームページ、アイスクリームニュース等で発表した。

② アイスクリーム白書 2015 昨年 11 月に調査を実施。2 月HP掲載した。

4. 環境に関する取組みについて

8 月に 2014 年度自主行動計画実績をプラスチック容器包装リサイクル推進協議会に報告した。

5. 社会貢献活動について【資料 2】

「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に地区協会より社会福祉施設にアイスクリームの寄贈を行った。寄贈施設及び寄贈数は 348 施設、39,716 個。

6. その他

(1) 札幌市立英藍高校企業訪問対応 8 名(乳業会館)



(2) 総会、各種会議の開催

- ① 理事会(6月2日、1月21日)
- ② 定時総会(6月2日)
- ③ 全国事務局長会議開催(9月3日)
- ④ 衛生功労者表彰選考委員会(12月9日)
- ⑤ 第40回衛生功労者表彰式・祝賀会(1月21日)
- ⑥ 消費拡大委員会(6月10日、8月26日、11月19日、1月26日、3月8日)
- ⑦ SNS検討委員会(7月16日)

(3) 地区協会総会出席

東北協会(5月22日)、北関東協会(4月16日)
関東協会(4月21日)、東海協会(4月23日)、近畿協会(5月19日)
中国協会(5月14日)、九州協会(4月22日)

【資料1】 検査技術研修会等の実施

- (1) アイスクリーム検査技術研修会
平成27年12月7～9日 11名参加、平成28年2月1～3日 6名参加
- (2) 官能評価員育成研修会(日本乳業協会主催)
平成27年7月～28年2月まで6回開催 17名参加
- (3) 牛乳微生物講習会(日本乳業協会主催)
平成27年10～11月 7名参加
- (4) HACCP導入型基準講習会(日本乳業協会主催)
平成28年2～3月 2回実施 4名参加

【資料2】 平成27年度本部・地区協会の活動内容